



待ち遠しい梅雨明け

昨日の夕方6時半過ぎに、校舎の施錠の確認のために、北校舎の3階の廊下を歩いていました。窓の外を見ると、美しい虹がかかっていたので、すぐにスマホで撮影を始めました。その時です。薄暗い空に多数の閃光が走り、しばらくして大きな雷鳴も轟きました。自然の美しさと共に、脅威を感じた瞬間でした。

さて、今年、東海地方は、5月16日という統計史上2番目の早さで梅雨入りしました。それに伴って梅雨明けも早まるのではと思っていました。一般に「雷が鳴ると梅雨が明ける」と言われるので、突然の雷雨で下校時刻を繰り下げた9日(金)や12日(月)に、梅雨明けの発表があるかもしれないと期待していました。しかし、昨日も夕方に雷が鳴りましたが、まだ梅雨明けの気配はありません。早く梅雨が明け、青い空が映える夏本番を迎えたいものです。そして、もうこれ以上、子供たちを不安にさせたり保護者の皆様にご心配をおかけしたりする下校時刻の繰り下げという事態にならないことを心から願っています。



▲「虹と稲妻の競演」

7/13(火)の夕方、北校舎の3階から、なかなか見られない貴重な瞬間を目にしました。

7月5日(月) 【2年生】 防犯教室

岡崎警察署の方をお招きし、2年生の子供たちが体育館で「防犯教室」を行いました。不審者に会った場合に、「①防犯ブザーをすぐに鳴らす、②大声で助けを呼ぶ、③全力で走って逃げる」という自分の身を守る三つ行動について、実際に体験することを通して学びました。



▲防犯ブザーをすぐに鳴らす



▲大声で助けを呼ぶ



▲全力で走って逃げる

7月8日(木) 【6年生】 租税教室

6年生が、「租税教室」で税金について学びました。授業前は、税金をあまり好意的に受け止めていなかった子供たちも、授業後は、税金の必要性について十分に理解ができたようでした。

